

基本方針・施策の検討に当たってのポイント

- ・ 総合計画の見直し時に追加された視点 → IT・デジタル化対応等
- ・ 「吹田らしさ」の表現 → 特長ある資源（大学、健都の研究機関）の活用
- ・ 時勢を捉えた支援策 → 事業のスクラップアンドビルドを想定し、新たな事業・拡充を検討
- ・ 関係機関との役割整理、支援体制の構築及び強化 → 複雑化する経営課題等に対応
- ・ 情報発信力の強化 → 事業者に対して、市や関係機関の支援制度等の情報の効果的な周知

次期ビジョンの基本方針及び施策（案）

基本方針	施策（施策の方向性）
I イノベーション創出・創業促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業への機運醸成及び創業者支援（企業が持続的に生まれ成長する土壌づくりとフォローアップ支援の充実） ・ 大学や研究機関との連携促進（大学や研究機関等、本市が有する資源を生かした事業展開の推進）
II 企業間ネットワークの形成・拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致による産業活性化（進出企業と既存企業との連携推進による地域産業の多様化・活性化） ・ 地元企業間の連携促進（企業間の協力・相互補完の促進による新たな付加価値の創出）
III 中小企業者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営基盤の安定・強化に向けた支援（小規模事業者の持続的な事業活動を下支えする取組の推進） ・ 経営力向上に資する取組の促進（事業者の成長を後押しする時勢を捉えた支援制度の充実）
IV 商業地の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業振興に向けた支援の充実（事業者の自助努力及び創意工夫を基本とした広報や補助による支援の継続） ・ 域内消費の拡大（地域経済の循環及び活性化に資するバイローカル運動の推進）

※ 現行ビジョンの基本方針V（市の役割の整理・支援機関等との具体的な連携内容）については、施策を推進するための手段・手法として整理した上で、上記4つの方針ごとに検討する。